

第30号議案

令和2年度芦屋市病院事業会計予算

(総則)

第1条 令和2年度芦屋市病院事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 病 床 数	199 床
(2) 年間入院患者数	68,292 人
(3) 年間外来患者数	85,050 人
(4) 1日平均入院患者数	187.1 人
(5) 1日平均外来患者数	350.0 人

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収 入
第1款 病院事業収益	5,846,115 千円
第1項 営業収益	5,450,292 千円
第2項 営業外収益	394,823 千円
第3項 特別利益	1,000 千円
	支 出
第1款 病院事業費用	5,821,092 千円
第1項 営業費用	5,597,865 千円
第2項 営業外費用	163,227 千円
第3項 特別損失	30,000 千円
第4項 予備費	30,000 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 545,183 千円は過年度損益勘定留保資金 525,013 千円及び当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額 20,170 千円で補填するものとする。）。

	収	入
第1款 資本的収入		395,504 千円
第1項 企業債		216,800 千円
第2項 出資金		178,704 千円
	支	出
第1款 資本的支出		940,687 千円
第1項 建設改良費		221,880 千円
第2項 企業債償還金		352,407 千円
第3項 他会計からの 長期借入金償還金		360,400 千円
第4項 投資		6,000 千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
医療機器等購入	千円 216,800	証書借入	5.0%以内	起債年度から据置期間を含めて30年以内に償還する。

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、500,000 千円と定める。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第7条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- (1) 職員給与費 3,289,553 千円
- (2) 交際費 60 千円

(他会計からの補助金)

第8条 営業補助のため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、152,322 千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第9条 たな卸資産の購入限度額は、491,911 千円と定める。

令和2年2月18日提出

芦屋市長 伊 藤 舞

令和2年度芦屋市病院事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収益的収入

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 病院事業収益			5,846,115	
	1 営業収益		5,450,292	
		1 入院収益	3,619,476	
		2 外来収益	1,114,155	
		3 その他営業収益	716,661	室料差額収益 公衆衛生活動収益 医療相談収益 一般会計負担金 その他営業収益
	2 営業外収益		394,823	
		1 受取利息	15	預金利息, 基金利息
		2 他会計負担金・補助金	299,722	一般会計負担金, 補助金
		3 補助金	4,022	国庫補助金
		4 患者外給食収益	4	
		5 長期前受金戻入	1,069	
		6 その他営業外収益	89,991	
	3 特別利益		1,000	
		1 過年度損益修正益	1,000	

収 益 的 支 出

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 病院事業費用			5,821,092	
	1 営業費用		5,597,865	
		1 給 与 費	3,289,553	給料, 手当, 法定福利費, 賞与引当金繰入額等
		2 材 料 費	1,003,999	薬品, 診療材料, 給食材料 及び医療消耗備品費
		3 経 費	869,615	診療に要する間接費用, 管 理に要する費用及び貸倒引 当金繰入額
		4 減 価 償 却 費	407,610	固定資産の減価償却費
		5 資 産 減 耗 費	9,201	固定資産の除却費
		6 研 究 研 修 費	17,887	
	2 営業外費用		163,227	
		1 支払利息及び 企業債取扱諸費	90,209	企業債, 長期借入金及び一 時借入金利息
		2 患 者 外 給 食 材 料 費	2,169	
		3 雑 損 失	40,559	
		4 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	30,290	
	3 特別損失		30,000	
		1 過 年 度 損 益 修 正 損	30,000	
	4 予 備 費		30,000	
		1 予 備 費	30,000	

資 本 的 収 入 及 び 支 出

資 本 的 収 入

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的収入			395,504	
	1 企業債		216,800	
		1 企業債	216,800	医療機器等購入費に充当
	2 出資金		178,704	
		1 他会計出資金	178,704	企業債償還金, 備品購入費等に充当

資 本 的 支 出

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的支出			940,687	
	1 建設改良費		221,880	
		1 資産購入費	221,880	医療機器等購入費
	2 企業債償還金		352,407	
		1 企業債償還金	352,407	
	他会計からの 3 長期借入金 償還金		360,400	
		1 他会計からの長期借入金償還金	360,400	一般会計からの長期借入金償還金
	4 投資		6,000	
		1 長期貸付金	6,000	職員貸付金

令和2年度芦屋市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

	千円
1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	25,023
減価償却費	407,610
引当金の増減額 (△は減少)	21,578
長期前受金戻入額	△ 1,069
受取利息及び受取配当金	△ 15
支払利息	90,209
未収金の増減額 (△は増加)	△ 29,157
未払金の増減額 (△は減少)	△ 5,492
その他	<u>13,201</u>
小計	521,888
利息及び配当金の受取額	15
利息の支払額	<u>△ 90,209</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	431,694
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 221,880
貸付けによる支出	<u>△ 6,000</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 227,880
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	216,800
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 352,407
その他の他会計借入金の返済による支出	△ 360,400
他会計からの出資による収入	<u>178,704</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 317,303
資金増加額 (又は減少額)	△ 113,489
資金期首残高	<u>467,957</u>
資金期末残高	<u><u>354,468</u></u>

給 与 費 明 細 書

1 総 括

(単位 千円)

区 分	職 員 数 (人)		給 与 費				法 定 福 利 費	合 計
	特別職	一般職	報 酬	給 料	手 当	計		
本 年 度	1	482	582,543	987,636	1,312,890	2,883,069	406,484	3,289,553
前 年 度	1	250	442,574	982,466	1,248,223	2,673,263	393,687	3,066,950
比 較	0	232	139,969	5,170	64,667	209,806	12,797	222,603

(単位 千円)

手 当 の 内 訳	区 分	扶養手当	地域手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務 手 当	専門看護 手 当	時間外勤務 手 当	休日勤務 手 当	夜間勤務 手 当
		本年度	19,014	160,509	47,406	29,139	150,178	432	46,738	6,505
	前年度	19,649	160,081	49,971	28,504	149,356	468	54,694	6,790	13,341
	比 較	△635	428	△2,565	635	822	△36	△7,956	△285	237
区 分	宿日直 手 当	管 理 職 手 当	管理職員特 別勤務手当	期末及び 勤勉手当	初任給調整 手 当	児童手当	賞与引当金 繰 入 額	退職給付費		
	本年度	55,145	53,044	5,501	401,676	1,080	10,898	189,914	122,133	
	前年度	53,144	48,960	4,981	324,401	1,260	10,395	183,914	138,314	
	比 較	2,001	4,084	520	77,275	△180	503	6,000	△16,181	

2 給料及び手当の増減額の明細

(単位 千円)

区分	増減額	増減事由別内訳		説 明	備 考
給 料	5,170	給与改定等に伴う増減分		643	人事院勧告に基づく給料表改定
		昇給に伴う増加分		3,645	平均昇給率 1.46%
		その他の増減分		882	職員数の変動等に伴うもの
手 当	64,667	給与改定等に伴う増減分		12,014	人事院勧告に基づく給与改定
		その他の増減分		52,653	職員数の変動等に伴うもの 会計年度任用職員制度創設

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区 分		医 師 (医療職)	医療技術職 (医療技術職)	看 護 師 (看護職)	医療専門 事務職 (医療専門事務職)	事 務 職 (企業職)
2年 1 月 1 日 現 在	平均給料月額(円)	526,648	284,823	294,760	222,012	376,712
	平均給与月額(円)	1,106,261	415,184	461,408	343,282	540,847
	平均年齢(歳)	48.3	39.3	39.6	34.9	46.0
31年 1 月 1 日 現 在	平均給料月額(円)	523,257	275,707	282,021	202,724	381,261
	平均給与月額(円)	1,120,724	395,698	442,483	321,660	585,786
	平均年齢(歳)	47.7	38.9	39.0	35.0	46.0

短時間勤務職員を除く。

(2) 初任給

(単位 円)

区 分	医 師	医療技術職	看 護 師	医療専門事務職	事 務 職
高校卒				155,000	157,300
短大卒		177,100	208,400	166,100	
大学卒		187,000	224,000	182,700	186,800
6年卒	286,100	211,400			

区 分	国 の 制 度			一般会計の制度
	医 師	医療技術職	看 護 師	事 務 職
高校卒				157,300
短大卒		177,400	192,400	
大学卒		188,400	209,800	186,800
6年卒	249,800	210,500		

(3) 級別職員数

区分	医 師			医療技術職			看 護 師			医療専門事務職			事 務 職		
	級	職員数(人)	構成比(%)	級	職員数(人)	構成比(%)	級	職員数(人)	構成比(%)	級	職員数(人)	構成比(%)	級	職員数(人)	構成比(%)
2年1月1日現在	医4	1	2.9	医技6	1	2.6	看6			医専6			企5	1	25.0
	医3	14	40.0	医技5	3	7.9	看5	10	7.1	医専5	1	7.7	企4	1	25.0
	医2	14	40.0	医技4	3	7.9	看4	4	2.8	医専4	1	7.7	企特3		
	医1	6	17.1	医技3	10	26.3	看3	17	12.1	医専3			企3	2	50.0
				医技2	21	55.3	看2	110	78.0	医専2	8	61.5	企2		
				医技1			看1			医専1	3	23.1	企1		
	計	35	100.0	計	38	100.0	計	141	100.0	計	13	100.0	計	4	100.0
31年1月1日現在	医4	1	2.8	医技6	1	2.6	看6			医専6			企5	1	25.0
	医3	15	41.6	医技5	3	7.9	看5	10	6.9	医専5	1	8.3	企4	1	25.0
	医2	14	38.9	医技4	1	2.6	看4	2	1.4	医専4	1	8.3	企特3		
	医1	6	16.7	医技3	8	21.1	看3	17	11.8	医専3			企3	2	50.0
				医技2	25	65.8	看2	115	79.9	医専2	5	41.7	企2		
				医技1			看1			医専1	5	41.7	企1		
	計	36	100.0	計	38	100.0	計	144	100.0	計	12	100.0	計	4	100.0

基準となる職務	級	医 師	級	医療技術職	級	看 護 師	級	医療専門事務職	級	事 務 職
	医4	病院長	医技6	部長	看6		医専6		企5	事務局長
	医3	副病院長 診療局長 センター長 科部長	医技5	技師長 主幹	看5	看護部長 副看護部長 看護師長 主幹	医専5	課長	企4	課長
	医2	主任医長 医長	医技4	技師長補佐 科長補佐	看4	看護師長	医専4	課長補佐	企特3	
	医1	副医長 医員	医技3	主査	看3	副看護師長	医専3		企3	主査
			医技2	技師	看2	看護師	医専2	主事	企2	
医技1				看1		医専1	主事補	企1		

(4) 昇給

区 分		全 職 種	医 師	医 療 技 術 職	看 護 師	医 療 専 門 事 務 職	事 務 職	
本 年 度	職 員 数 (A) (人)	249	40	37	155	13	4	
	昇給に係る職員数(B) (人)	230	37	33	144	13	3	
	号給数内訳	2号給	12	12				
		3号給	21	2	1	18		
		4号給	191	17	32	126	13	3
		5号給	6	6				
比 率 (B)/(A) (%)	92.4	92.5	89.2	92.9	100.0	75.0		
前 年 度	職 員 数 (A) (人)	249	38	38	155	14	4	
	昇給に係る職員数(B) (人)	231	37	33	144	14	3	
	号給数内訳	2号給	9	9				
		3号給	17		2	13	2	
		4号給	203	26	31	131	12	3
		5号給	2	2				
比 率 (B)/(A) (%)	92.8	97.4	86.8	92.9	100.0	75.0		

再任用職員は除く。

(5) 特殊勤務手当

区 分	全 職 種	医 師	医 療 技 術 職	看 護 師	医 療 専 門 事 務 職	事 務 職
給料総額に対する比率 (%)	19.3	48.7	2.2	12.9	0.1	0.0
支給対象職員の比率 (2年1月1日現在) (%)	76.5	100.0	48.7	86.4	8.3	0.0
支給対象職員1人当たり 平均支給月額 (円)	82,896	256,286	12,648	44,443	1,730	0
代表的な特殊勤務手当の名称	夜間看護, 病棟勤務, 医師特別調整, 非常作業, 救急入院					

(6) 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の 級等による加算措置
	6月(月分)	12月(月分)		
本 年 度	(1.175) 2.250	(1.175) 2.250	(2.350) 4.500	有
前 年 度	(1.175) 2.225	(1.175) 2.225	(2.350) 4.450	有
本 年 度 一般会計の制度	(1.175) 2.250	(1.175) 2.250	(2.350) 4.500	有

() 内は、再任用職員の支給率

(7) 定年退職及び定年前早期退職に係る退職手当

区 分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の 加算措置等
支 給 率 等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職 特例措置 (2%~45%加算)
一般会計の制度 (支給率等)	同				

(8) その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	同	—
地 域 手 当	異	医師職 16%
住 居 手 当	同	—
通 勤 手 当	同	—

令和2年度芦屋市病院事業予定貸借対照表（当年度分）

（令和3年3月31日）

（単位 千円）

		資 産 の 部		
1	固 定 資 産			
	(1) 有形固定資産			
	ア 土 地		41,193	
	イ 建 物	8,100,476		
	減価償却累計額	<u>△4,297,544</u>	3,802,932	
	ウ 器 械 備 品	2,472,404		
	減価償却累計額	<u>△1,435,451</u>	1,036,953	
	エ 車 両	213		
	減価償却累計額	<u>△172</u>	<u>41</u>	
	有形固定資産合計			4,881,119
	(2) 投 資			
	ア 長期貸付金		17,615	
	イ 基 金		<u>38,930</u>	
	投資合計			<u>56,545</u>
	固定資産合計			4,937,664
2	流 動 資 産			
	(1) 現金・預金		354,468	
	(2) 未 収 金		663,994	
	貸倒引当金		<u>△11,366</u>	652,628
	(3) 貯 蔵 品			<u>29</u>
	流動資産合計			<u>1,007,125</u>
	資 産 合 計			<u>5,944,789</u>

負 債 の 部

3 固 定 負 債

(1)	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	5,904,089	
(2)	他 会 計 借 入 金	1,996,010	
(3)	退 職 給 付 引 当 金	<u>921,670</u>	
	固 定 負 債 合 計		8,821,769

4 流 動 負 債

(1)	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	423,472	
(2)	他 会 計 借 入 金	395,400	
(3)	未 払 金	424,622	
(4)	賞 与 引 当 金	189,914	
(5)	その他流動負債	<u>20,685</u>	
	流 動 負 債 合 計		1,454,093

5 繰 延 収 益

(1)	長 期 前 受 金	59,299	
	長期前受金収益化累計額	<u>△43,110</u>	
	繰 延 収 益 合 計		<u>16,189</u>
	負 債 合 計		10,292,051

資 本 の 部

6 資 本 金

7,849,276

7 剰 余 金

(1)	資 本 剰 余 金		
	ア 受贈資産寄附金	<u>14,800</u>	
	資 本 剰 余 金 合 計		14,800
(2)	利 益 剰 余 金		
	ア 当年度未処理欠損金	<u>12,211,338</u>	
	利 益 剰 余 金 合 計		<u>△12,211,338</u>
	剰 余 金 合 計		<u>△12,196,538</u>
	資 本 合 計		<u>△4,347,262</u>
	負 債 資 本 合 計		<u>5,944,789</u>

注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産（リース資産を除く。）

(ア) 減価償却の方法

定額法

(イ) 主な耐用年数

建物	15年～39年
器械備品	2年～15年
車両	2年～7年

(2) 引当金の計上方法

ア 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。なお、他会計が負担すると見込まれる金額を除き、病院事業会計が負担すると見込まれる金額を計上している。

イ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。また、職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費相当額について、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を賞与引当金に含めて計上している。

ウ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

(3) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2 予定貸借対照表等関連

(1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は3,163,780千円である。

(2) 引当金の取崩し

ア 退職給付引当金の取崩し

令和2年度において、退職手当として108,507千円を支給する見込みであるため、退職給付引当金108,507千円を取り崩している。

イ 賞与引当金の取崩し

令和2年度において、職員の期末手当及び勤勉手当を支給するため、賞与引当金153,333千円を取り崩している。また、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費を支出するため、賞与引当金に含めて計上している法定福利費相当額30,581千円を取り崩している。

ウ 貸倒引当金の取崩し

令和2年度において、不納欠損による損失として376千円を計上する見込みであるため、貸倒引当金376千円を取り崩している。

3 セグメントの情報の開示

芦屋市病院事業では、病院事業の単一セグメントであるため、記載を省略している。

4 リース契約により使用する固定資産

(1) リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

令和元年度芦屋市病院事業予定損益計算書（前年度分）

（平成31年4月1日から令和2年3月31日まで）

（単位 千円）

1 営業収益			
(1) 入院収益	3,407,140		
(2) 外来収益	1,109,061		
(3) その他営業収益	<u>687,142</u>	5,203,343	
2 営業費用			
(1) 給与費	3,240,261		
(2) 材料費	943,965		
(3) 経費	800,417		
(4) 減価償却費	463,480		
(5) 資産減耗費	7,693		
(6) 研究研修費	<u>16,550</u>	<u>5,472,366</u>	
営業損失			269,023
3 営業外収益			
(1) 受取利息	13		
(2) 他会計負担金・補助金	310,010		
(3) 補助金	3,235		
(4) 患者外給食収益	12		
(5) 長期前受金戻入	1,069		
(6) その他営業外収益	<u>88,038</u>	402,377	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	93,923		
(2) 患者外給食材料費	1,843		
(3) 雑損失	35,459		
(4) 消費税及び地方消費税	<u>24,040</u>	<u>155,265</u>	<u>247,112</u>
経常損失			21,911

5 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	<u>1,000</u>	1,000	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	<u>30,000</u>	30,000	
7 予備費			
(1) 予備費	<u>30,000</u>	<u>30,000</u>	<u>△59,000</u>
當年度純損失			80,911
前年度繰越欠損金			12,155,450
當年度未処理欠損金			<u>12,236,361</u>

令和元年度芦屋市病院事業予定貸借対照表（前年度分）

（令和2年3月31日）

（単位 千円）

		資 産 の 部		
1	固 定 資 産			
	(1) 有形固定資産			
	ア 土 地		41,193	
	イ 建 物	8,100,476		
	減価償却累計額	<u>△4,051,706</u>	4,048,770	
	ウ 器 械 備 品	2,395,004		
	減価償却累計額	<u>△1,408,958</u>	986,046	
	エ 車 両	213		
	減価償却累計額	<u>△172</u>	<u>41</u>	
	有形固定資産合計			5,076,050
	(2) 投 資			
	ア 長期貸付金		15,615	
	イ 基 金		<u>38,930</u>	
	投資合計			<u>54,545</u>
	固定資産合計			5,130,595
2	流 動 資 産			
	(1) 現金・預金		467,957	
	(2) 未 収 金		634,837	
	貸倒引当金		<u>△9,414</u>	625,423
	(3) 貯 蔵 品			<u>29</u>
	流動資産合計			<u>1,093,409</u>
	資 産 合 計			<u>6,224,004</u>

負 債 の 部

3 固 定 負 債

(1)	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	6, 110, 761	
(2)	他 会 計 借 入 金	2, 391, 410	
(3)	退 職 給 付 引 当 金	<u>908, 044</u>	
	固 定 負 債 合 計		9, 410, 215

4 流 動 負 債

(1)	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	352, 407	
(2)	他 会 計 借 入 金	360, 400	
(3)	未 払 金	430, 114	
(4)	賞 与 引 当 金	183, 914	
(5)	その他流動負債	<u>20, 685</u>	
	流 動 負 債 合 計		1, 347, 520

5 繰 延 収 益

(1)	長 期 前 受 金	59, 299	
	長期前受金収益化累計額	<u>△42, 041</u>	
	繰 延 収 益 合 計		<u>17, 258</u>
	負 債 合 計		10, 774, 993

資 本 の 部

6 資 本 金

7, 670, 572

7 剰 余 金

(1)	資 本 剰 余 金		
	ア 受贈資産寄附金	<u>14, 800</u>	
	資 本 剰 余 金 合 計		14, 800
(2)	利 益 剰 余 金		
	ア 当年度未処理欠損金	<u>12, 236, 361</u>	
	利 益 剰 余 金 合 計		<u>△12, 236, 361</u>
	剰 余 金 合 計		<u>△12, 221, 561</u>
	資 本 合 計		<u>△4, 550, 989</u>
	負 債 資 本 合 計		<u>6, 224, 004</u>